

## 茎の太さを揃えるためのいぐさの選別基準

普通刈り栽培いぐさは、早刈り栽培と比べて茎の太さが細く、太さのばらつきも小さいため、畳表の品質が良好となる。また、長さが120cm未満のいぐさは、120cm以上の茎に比べて太さのばらつきが大きく、品質向上のために太さの選別が必要となる。

農業研究センターい業研究所加工部（担当者：澤田倫平）

## 研究のねらい

安価な中国産畳表の輸入等に起因する価格低迷が続き、本県のい業は厳しい情勢にあり、その解決策である高品質化等への取り組みが一層重要となっている。

このため、畳表の品質を左右する大きな要因であるいぐさの太さの揃いとその長さの関係を各作期で明らかにし、高品質畳表の生産を拡大する。

## 研究の成果

- 1 長さにより選別したいぐさの平均径は長い茎ほど太く、普通刈り栽培は早刈り栽培に比べ、いぐさの長さでも細い傾向にある。
- 2 普通刈り栽培いぐさは、早刈り栽培と比較して太さの整否が小さく揃いが良い傾向がみられる。
- 3 畳表が高品位と判断される茎の太さの整否は9.0%未満で、それは120cm以上のいぐさに相当する。

以上のことから、普通刈り栽培いぐさは、茎が細く太さの揃いが良く、特に120以上cmのいぐさは良好で、高品質畳表生産に必要な要素を持つ。従って、120cm未満のいぐさをを用いた高品質畳表加工の場合には、太さの選別が必要となる。

## 普及上の留意点

- 1 水管理，施肥量，圃場の土質等によりいぐさの太さ及びその揃いと作期の関係が変化する場合がある。
- 2 本試験データは「岡山3号」のものであるので留意する。



図1 長さにより（約3.0cm毎）選別された原草

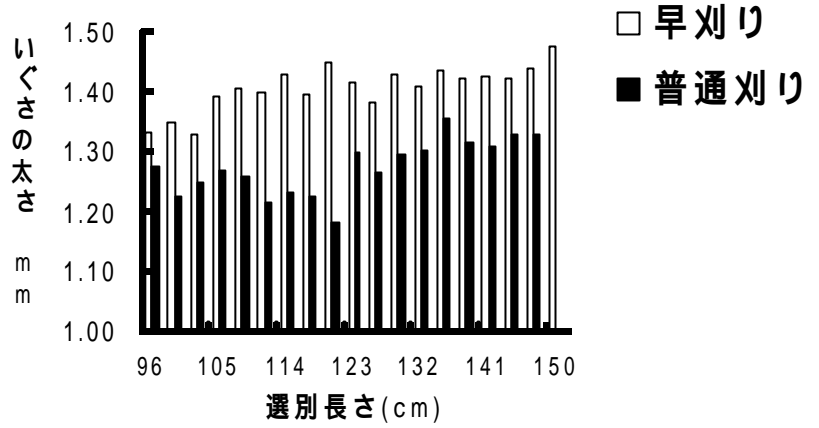


図2 選別長さと茎の太さ  
注) 平成12年産いぐさ生産者原草を調査

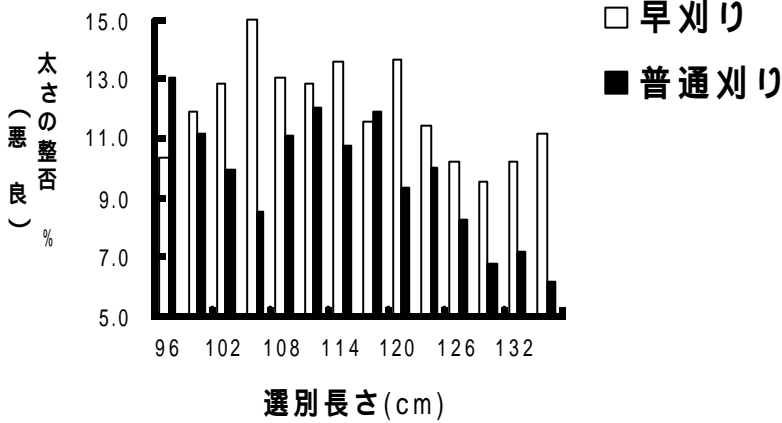


図3 選別長さと太さの整否  
注) 平成11年産いぐさ生産者原草を調査

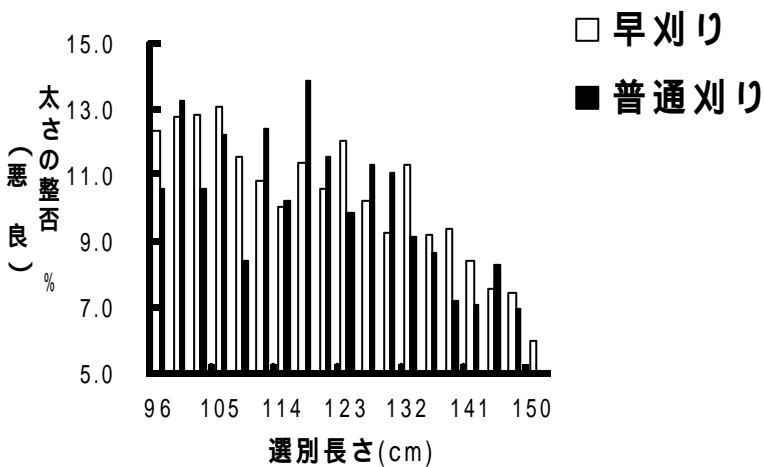


図4 選別長さと太さの整否  
注) 平成12年産いぐさ生産者原草を調査

収穫日	97～105cm	105～120cm	120cm～
平成12年6月27日	14.4	12.7	8.4
平成12年7月10日	11.9	12.2	8.7

太さの整否 (%)	高品位と判断した人数の割合 (%)
6.0～6.9	8.3
7.0～7.9	0
8.0～8.9	75.0
9.0～9.9	8.3
10.0～10.9	8.3